

2018 年度

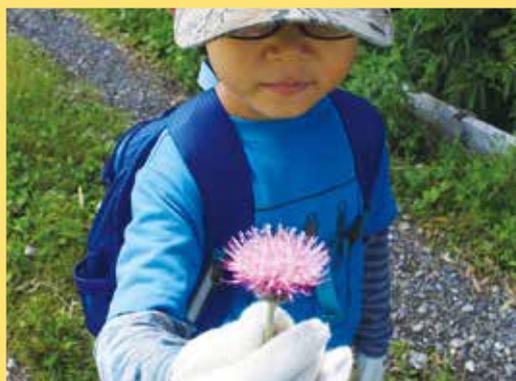


平和堂財団環境保全活動助成事業

# 夏原グラント

<http://natsuhara-g.com>

# 活動報告書



琵琶湖およびその流域の自然環境の保全活動を応援します

主催 公益財団法人  **平和堂財団**

協賛 株式会社 **平和堂**

## ごあいさつ

公益財団法人平和堂財団は、教育・文化・体育・環境・児童福祉の5分野で助成活動を行っています。琵琶湖を抱える滋賀県に生まれた法人として環境分野には重点的に取り組んでおり、その中でも「夏原グラント」は、環境保全活動に対する中心となる助成事業です。

2018年度は、ファーストステップ助成をあわせると、60団体に助成を受けていただきました。単年度助成に終わらないように、最長3年間の継続助成をすることで団体の活動の活性化を目指すとともに、基盤強化への取組みを行うステップアップ助成も引き続き実施してきました。

また、助成事業に関連して夏原グラント選考委員による「市民環境講座」を2回開催するとともに、助成1年目の団体の交流会も開催しました。

この度、2018年度の助成事業が終了し、助成を受けていただいた団体からの活動報告をとりまとめた「平和堂財団環境保全活動助成事業 夏原グラント活動報告書」が完成しました。滋賀県・京都府内の環境に関する多様な活動について、本冊子でご紹介しておりますので、ご高覧いただければ幸いです。

公益財団法人平和堂財団  
理事長 夏原 平和



## 目次

助成金の概要、選考基準、スケジュール	1P
選考委員応募・採択事業数、説明会と事前相談会、市民環境講座	2P
公式サイト、夏原グラントの特徴、贈呈式記念写真	3P
2018年度 助成事業・団体一覧表	4～5P
事業報告 1年目 16団体	6～11P
1年目団体の交流会、ロゴマークとリンクバナーの紹介	11P
事業報告 2年目 15団体	12～16P
事業報告 3年目 10団体	17～20P
事業報告 ステップアップ2団体	20P
表彰された団体の紹介	21P
表紙・裏表紙の写真の紹介	21P

## 助成金の概要

### ●名称

平和堂財団環境保全活動助成事業  
「夏原グラント」

※グラント「grant」＝助成金

### ●対象となる事業

この助成金の対象は、主に琵琶湖およびその流域の環境保全活動で、滋賀県内・京都府内で実施される河川や湖等の水質保全、森林・里山保全、水源の森保全、生物多様性維持等の事業です。生活に身近な課題の解決に資する事業や、環境活動を軸に地域でのしくみやつながりを生み出すことを目的とした事業についても対象となります。具体的には、次に示すような種類および形態の活動です。

### 活動の種類

- (1) 河川・湖沼などの自然環境の保護・保全活動
- (2) 森林の育成保全により、森林の多面的な機能を発揮・維持するための活動や林産物の活用を創出する活動
- (3) 里地里山の生物多様性を保全・創出するための活動や森・里・川の繋がりを再生する活動
- (4) 絶滅危惧種・稀少種に指定されている野生動物の保護・保全や生物多様性維持の活動
- (5) 地球温暖化・廃棄物減量などの課題を生活の中から考え、解決に向かう糸口を見つける活動
- (6) 市民が主体となって企画し、継続して行っている緑化活動や清掃活動

### 活動の形態

- (1) 実践活動
- (2) 教育啓発・人材育成活動
- (3) 調査研究活動（実践活動に結びつくものとし、学術的な研究活動は対象としません。）

### ●一般助成金の対象となる団体

事務所を滋賀県内・京都府内に有するか、または滋賀県内および京都府内で活動している環境保全活動に取り組んでいるNPO法人、市民活動団体、または学生団体

### ●ファーストステップ助成金の対象となる団体

- (1) 立ち上げ支援  
これを機に団体を立ち上げ活動を始める
- (2) 小規模事業の支援  
今まで継続してきた事業で応募  
※採択となった団体はファーストステップ助成終了後、夏原グラント一般助成への応募が要件

### ●助成金の額

- (1) 一般助成金
  - ① NPO法人、市民活動団体  
1件あたり上限 50万円
  - ② 学生団体  
1件あたり上限 30万円
- (2) ファーストステップ事業助成金  
1件あたり上限 10万円



2018年度 募集要項

## 選考基準

- (1) 滋賀県内・京都府内の環境保全や地域創造に寄与すると認められること。
- (2) 他の団体のモデルとなるような先進的なテーマ設定や事業展開が期待されること。
- (3) 県民・府民の自主的な環境保全活動につながる波及効果が期待されるなど、成果が広く市民に還元されること。
- (4) 適切かつ効果的な事業手法がとられていること。

## スケジュール

2017年	11月28日	説明会・事前相談会の開始
	12月1日	募集開始
2018年	1月31日	募集締め切り
	2月27日	1年目1次選考会
	3月3日	2年目選考会・公開プレゼンテーション
	3月18日	1年目2次選考会・公開プレゼンテーション
	4月14日	贈呈式（クサツエストピアホテル）
	4月1日から翌年3月31日まで	助成金事業実施期間

## 選考委員

仁連 孝昭	滋賀県立大学 名誉教授
内田 香奈	きょうとNPOセンター 副統括責任者
西野 麻知子	びわこ成蹊スポーツ大学 教授
脇田 健一	龍谷大学 教授
辻村 琴美	コミュニティ・アーキテクトネットワーク 理事長

(敬称略・順不同・2018年度選考当時)

## 応募・採択事業数

1年目事業応募数	34事業	うち採択 17事業
2・3年目事業応募数	26事業	うち採択 25事業
ステップアップ応募数(1・2年目)	3事業	うち採択 2事業
ファーストステップ応募数(1・2年目)	14事業	うち採択 14事業
助成総額		15,957,000円

## 説明会と事前相談会

「夏原グラント」への応募を考えている団体のみなさまを対象に、説明会と事前相談会を同日開催しました。説明会では応募に関する説明の後質問にお答えし、終了後は個別の相談に対応をしています。会場では参加者から、応募書類の書き方、アピールできる事業企画書の書き方のポイントや、予算書の書き方、公開プレゼンテーションのコツなどについての質問がありました。これらの相談には、夏原グラントの運営を担っているしがNPOセンターのスタッフがあたっています。

### ●開催日(すべて2017年)

11月28日	ひとまち交流館京都	(京都市)
12月7日	草津市立まちづくりセンター	(草津市)
12月9日	滋賀県立文化産業会館	(米原市)
12月10日	宇治市男女共同参画支援センター ゆめりあ宇治	(宇治市)

## 市民環境講座

この講座は助成団体だけでなく、保全活動に取り組んでいる団体やこれから取り組んでいこうとする方を対象に、オープン開催としています。夏原グラント選考委員のお二人にお話しいただきました。

### ●第1回 4月28日

「環境保全活動で気をつけたいポイント」

講師：西野麻知子さん

(びわこ成蹊スポーツ大学 教授)

西野さんはご専門が保全生物学(陸水生物)。環境保全活動を行う上での基本的な知識や知っておくべき事例など、充実した3時間でした。質疑応答時には活発な質問が出ました。



### ●第2回 6月25日

「活動を元気に続けていくためのポイント」

講師：脇田健一さん(龍谷大学 教授)

脇田さんは専門が環境社会学、地域社会・地域づくり論など。「難しいことはしゃべりません」の宣言通り、環境問題や地域の問題を解決するためにはどのようなリーダー像が求められるのか、わかりやすい例え話でお話しいただきました。



## 公式サイト

- 夏原グラント公式サイト  
<http://www.natsuhara-g.com/>

夏原グラントの概要や助成の実績など、詳しく掲載しています。

応募前、また、事業実施中でのQ&Aも掲載するなど、応募前から終了後までいねいな対応を心がけています。募集要項、申請書類、採択団体となってから使用していただくロゴマークなどがダウンロードできます。

プロジェクト活動レポートのコーナーでは、事務局スタッフが活動の現場を取材させていただき、豊富な写真とともに紹介しています。

ぜひアクセスしてください。携帯電話・スマートフォンでも見ていただけます。



## 夏原グラントの特徴

夏原グラントは、単なる助成金だけの支援ではありません。

### (1) 学びの場の提供

毎年、市民環境講座を開催し、助成先の団体だけでなく環境保全に興味のある方にも参加していただいています。講師は夏原グラント選考委員で、内容は環境保全の基礎や最新の知識、組織運営に関するワークショップなどです。講座を受講することで活動や組織のブラッシュアップをしていただくのが目的です。

### (2) 交流機会の提供

各団体が他の地域や違う分野の活動について情報交換を行う機会を提供することにより、ネットワークを広げていただけます。

### (3) 事務局サポート

しがNPOセンターの強みを活かして、事業実施中の団体からのさまざまな相談を受けアドバイスを行っています。また、現地を訪問し、取材して「活動レポート」をサイトに公開することで、事業や団体の情報発信を行っています。

## 贈呈式記念写真



「夏原グラント」第7回助成金贈呈記念交流会 2018年4月14日 クサツエストピアホテル

## 2018 年度採択事業紹介

2018 年度に夏原グラントの一般助成を受けた団体の活動をご紹介します。「夏原グラントで実施した事業の紹介」「環境や地域への貢献」「助成金が活きたと思う点」の3 つについてお聞きしました。

1 年目 16 事業、2 年目 15 事業、3 年目 10 事業、ステップアップ(1 年目と 2 年目)2 事業の計 43 事業を掲載しています。



## 2018 年度助成事業・団体一覧

※右端の「P」欄は掲載ページ

## 1 年目 16 事業

地域	事業名	団体名	P
滋賀	野鳥の気持ちを知るプラットフォームづくり	山中比叡平里山倶楽部	6
滋賀	近江の苗木ニューブーム推進事業 ～全国植樹祭を成功させよう～	滋賀県苗木ネットワーク	6
滋賀	ドローン空撮による琵琶湖周辺環境のモニター研究	e ネットびわ湖高島	6
滋賀	「ヨシ群落・水郷・琵琶湖」の魅力を 発信・案内するしくみづくり	ヨシネットワーク	7
滋賀	耕作放棄棚田の再生と伊吹の薬草復活プロジェクト	伊吹くらしのやくそう倶楽部	7
滋賀	遊休農地活用地場産材による甘味防災保存食事業	みんなの家 EH	7
滋賀	荒神山ファンクラブプロジェクト	荒神山ファンクラブ	8
滋賀	西の湖ヨシ灯り展	西の湖ヨシ灯り展実行委員会	8
滋賀	緑の手入れを通じての“高齢者支援対策”と“空き家対策”	志津南環境美化ボランティアの会	8
滋賀	里山の整備保全と地域との交流活動	甲賀の環境・里山元気会	9
滋賀	野の花観音径の自然を知り、 郷土の風景を子供たちに伝えるプロジェクト	ひととまりデザイン研究所	9
滋賀	琵琶湖ヨシの新たな用途拡大を目指す 保育園 室内温度抑制事業	モスグリーン Eco	9
京都	桂川 100 選 出かけよう桂川へ!	桂川クラブ	10
京都	久多の山と遊ぶビーバーの会	自然住宅情報ひろば	10
京都	鹿背山おやこの森の kichi	こそだてママ net	10
京都	里山の保全 地域のコミュニティづくり	重利の山を守る会	11

## 2年目 15事業

地域	事業名	団体名	P
滋賀	スギ・ヒノキの人工林から命を育む自然の森へ琵琶湖水源の森づくりプロジェクト	日本熊森協会滋賀県支部	12
滋賀	休耕農地を活用し、地域に自生し絶滅の恐れのある花菖蒲・杜若・メダカ・タガメ等、水生動植物の保護育成園の整備事業	浜分環境クラブ	12
滋賀	甲賀木の駅プロジェクト「森林を愛する人を増やそう計画！！」	甲賀木の駅プロジェクト運営委員会	12
滋賀	古道再生による里山の保全	番場の歴史を知り明日を考える会	13
滋賀	里山の保全と遊歩道の維持管理	かぶと山を守る会	13
滋賀	琵琶湖とともに～沖島『エコの島・安心して暮らせる島』に～	菜の花プロジェクトネットワーク	13
滋賀	蛇砂川をきれいにし、ホタルの増殖とホンモロコの遡上・育成を促進する事業	金田学区まちづくり協議会	14
滋賀	野性傷病鳥獣の救護追跡事業	放鳥's	14
京都	市民共同発電所「おひさま発電所」設置施設と共に進める環境学習	きょうとグリーンファンド	14
京都	京都・美山千年の川プロジェクト～命溢れる川づくり～	芦生自然学校	15
京都	森のようちえん おやこの会	森のようちえん だるまこ園	15
京都	里山農園周辺環境整備事業	やましる里山の会	15
京都	竹と筍の魅力発信基地の創設	加茂女	16
京都	太陽熱回収用へどろヒートポンプの開発	ブルーシー阿蘇	16
京都	北山保全活動	国際ボランティア学生協会 IVUSA 京都	16

## 3年目 10事業

地域	事業名	団体名	P
滋賀	家棟川の生態回廊の再生—ビワマスの遡上する川をつくる	家棟川流域観光船	17
滋賀	野洲川北流跡自然の森創生プロジェクト	やす緑のひろば	17
滋賀	竹生島タブノキ保全プロジェクト	びわ地域づくり協議会	17
滋賀	Re 梵(リボン)大作戦 ～梵釈寺から始まる里山の再生～	里山保全活動団体 遊林会	18
滋賀	北近江びわこ見守り隊	湖国ひとまちネット	18
滋賀	大谷川周辺に生息するオオサンショウウオの生態系保全活動	古橋のオオサンショウウオを守る会	18
京都	21世紀の「鹿背山ものがたり」をつくろう ～里山と都市の好循環を目指して	鹿背山元気プロジェクト	19
京都	伏見稲荷大社 理想の森づくり	社叢学会	19
京都	水辺遊び体験を取り戻す一子ども川の子プロジェクトー	子どもと川とまちのフォーラム	19
京都	協働によるふるさとの自然環境保全を図るための基礎資料調査	エコパートナーシップうじたわら	20

## ステップアップ1年目 1事業

地域	事業名	団体名	P
滋賀	中山間地域赤シソ栽培ネットワーク “Team Hira Perilla” 推進事業	一般社団法人 比良里山クラブ	20

## ステップアップ2年目 1事業

地域	事業名	団体名	P
京都	いかだに乗ってみよう ～山・川・まちのつながりの再生～	特定非営利活動法人 プロジェクト保津川	20

## 野鳥の気持ちを知るプラットフォームづくり

山中比叡平里山倶楽部

活動場所 滋賀県大津市比叡平  
 設立年 2010年  
 会員数 20名  
 連絡先 fktaka@mwa.biglobe.ne.jp  
 HP

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

比叡山南麓の比叡平団地周辺の森は、多くの多様な生き物が生息しています。荒廃した森林の里山づくりは徐々に成果を上げ、この1年間だけでも40種以上の野鳥の飛来が確認されています。野鳥観察ステージ、野鳥の水場、巣箱等を整備し、観察された野鳥を小冊子にまとめる活動をしています。

### 環境や地域への貢献

「野鳥の気持ちを知るプラットフォームづくり」事業は、野鳥観察を通して次世代を担う子どもたちに自然の仕組みと大切さを知り、心豊かな人に育ってもらうことが重要であるとの認識から、野鳥の気持ちを考えながらの野鳥観察会、講演会、板取りから始める巣箱づくりを実施しています。地域の皆さんも野鳥の声を聴き、飛ぶ姿を見て心豊かになると考えます。

### 助成金が活きたと思う点

「夏原グラント」の助成事業は、私たちの環境保全活動を地域や教育関係者に理解してもらう最良の方法と考えています。結果として地域の多くの方によるボランティア活動として進めることができました。助成金により、個人ではなかなか負担できない野鳥観察用の機材や小冊子作製費用に充てることができました。



1年目事業の紹介

## 近江の苗木ニューブーム推進事業 ～全国植樹祭を成功させよう～

滋賀県苗木ネットワーク

活動場所 滋賀県全域  
 所在地 滋賀県高島市朽木岩瀬 182  
 設立年 2016年2月  
 会員数 8名  
 連絡先 TEL:080-1467-0419,FAX:077-522-2596(金子)

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

滋賀県で開催される全国植樹祭にむけて、滋賀県産の樹木の種取りイベントを実施しました。滋賀県産の様々な樹木の種子を集め種まきを行い、野生鳥獣による食害を効率よく防げるように低コストな被害対策を実施検証して、この分野の技術の普及を行い、滋賀県ブランドの環境保全に貢献しています。様々な技術の習得を行うため、研修会を開催して接ぎ木の技術を習ったり、他団体との連携を図りイベントを開催して、全国植樹祭が成功できるように県民に広く発信しています。

### 環境や地域への貢献

森林再生や緑化推進に必ず必要になる滋賀県産の苗木の普及推進やこの分野の人材育成に取り組むことで、地域の気候風土に沿った健康な森林づくりに貢献しています。今回採取した種子は全国植樹祭への活用が決まっています。毎年度の積み重ねを行うことで、全国植樹祭に貢献できると確信しています。

### 助成金が活きたと思う点

絶滅しかけていた滋賀県産山行苗づくりの伝統と技術を普及し人材育成を行うことで多くの成果があげられました。先進地視察での経験や反省談を得たり樹木の効率的な生産方法を学ぶなど助成金が大変役立ちました。



## ドローン空撮による琵琶湖周辺環境のモニター研究 認定特定非営利活動法人 e ネットびわ湖高島

活動場所 滋賀県(大津市、草津市、守山市、高島市)  
 所在地 滋賀県高島市勝野 3003  
 設立年 2012年  
 会員数 13名  
 連絡先 050-3635-9231  
 HP Facebook

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

近年、琵琶湖周辺において侵略的外来水生植物のオオバナミズキンバイ等が大繁殖し、大きな問題となっていることから、その実態を合理的なコストで把握する一手法として、ドローンを活用し、繁茂状況の実態とその経時変化を調査することを考えました。

この目的を達成するため、事業開始当初には効果的な撮影パラメーターを模索し有効な手法を確立しました。この手法によって7月以降に県内14エリアで空撮調査を行い、有益なデータを収集することができました。

### 環境や地域への貢献

今回の研究調査では、県内4エリアでオオバナミズキンバイの大群落を確認でき、その時間的な状況変化を画像で捉えました。これらはすべてインターネット上で公開し、広く実態を知っていただけるようにしています。

### 助成金が活きたと思う点

環境省に対する外来水生植物除去作業の補助金要望プレゼンテーションを滋賀県が行うに当たって、本事業で撮影した動画・静止画データを提供しました。その結果、従来の紙ベースの説明と比べ、好印象を与えたと聞いています。



## 「ヨシ群落・水郷・琵琶湖」の魅力を発信・案内するしくみづくり

## ヨシネットワーク

活動場所 滋賀県近江八幡市  
所在地 滋賀県大津市  
設立年 1996年  
会員数 30人  
連絡先 電話：080-5328-5170  
torikai-kazuo122-otsu@leto.eonet.ne.jp  
HP  Facebook 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

「ヨシと水郷」に囲まれ、豊かな自然と文化が残されている近江八幡市円山地域で、地域の方々や関係協力団体と連携して、その魅力を発信・案内する活動を続けています。県外の人や海外からの留学生、大学生などを対象に、何回もエコツアーやワークショップを開催しました。

### 環境や地域への貢献

地域の人たちには住み慣れた当たり前の風景が、「安らぎと感動の場」となることを他から来た人との交流を通じ再認識する場となりました。また、地域の人だけでなく、市民団体、事業所、行政がそれぞれの特性を活かしながら協力して、まちづくり活動を進める体制ができました。(まるやまの自然と文化を守る会を4月1日に結成し活動)

### 助成金が活きたと思う点

助成金をいただいたおかげで、円山の魅力を紹介するパンフを2000部製作することができました。また、県外出身者が多い立命館大学生に依頼した「若者、よそ者視点に立った動画づくり」を作成するための、経費に充てることができました。

## 耕作放棄棚田の再生と伊吹の薬草復活プロジェクト 伊吹くらしのやくそう倶楽部

活動場所 滋賀県米原市小泉地先棚田  
所在地 滋賀県米原市小泉1番地  
設立年 2014年  
会員数 20名  
連絡先 ibukura.yakusou@gmail.com  
HP 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

伊吹くらしのやくそう倶楽部では、長年耕作放棄された棚田の再生と伊吹の薬草ブランドの復活を目指して活動を行っています。2018年度は、棚田に放置されている廃棄物を撤出し農地に戻すことを第一に、月1回の棚田ボランティア活動日を中心に実施しました。

開拓した所からアカネの自生が見つかり、アカネ栽培も行うことになりました。薬草ブランド復活の一助にしたいと思います。

### 環境や地域への貢献

耕作放棄の棚田を農地、特に田んぼに戻すことで、植物や生息生物が多様化し、獣害対策にも役立つと思われる。環境省「里山1000」にも採択され、生物の調査も始めました。また、薬草栽培を中心に、農福連携を進めていく予定をしており、地域に貢献できることを目指しています。

### 助成金が活きたと思う点

夏原グラント助成金でクローラ運搬車を購入し、これまで人力のみでは困難であった重い廃棄物も搬出でき、農地に復活することができました。次年度以降も農地再生に取り組んで持続可能な棚田にしていきたいと思っています。

## 遊休農地活用地場産材による甘味防災保存食事業

## みんなの家 EH

活動場所 滋賀県米原市上板並  
所在地 滋賀県米原市上板並150-2  
設立年 2014年  
会員数 10名  
連絡先 HP 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

少子高齢化の進展、獣害被害の拡大で、とめどなく耕作放棄地が増え、行く中山間地で、放棄地をもう一度農地に戻すために、無農薬・化学肥料不使用で小豆を栽培。この小豆を使って付加価値を高めた、いざという時に食べる甘味防災保存食のぜんざい「いざぜん」を製造販売して地域の小商い(コミュニティビジネス)を実践し、地域の農環境を維持していかうとするものです。

### 環境や地域への貢献

耕作放棄地の活用による地域の農地保全と農薬・化学肥料不使用により、農地の健全化に寄与することができました。高齢者の作業で小豆を手摘み、天日乾燥、選別などを行い、高齢者の社会参加と生きがいづくりが図れました。

### 助成金が活きたと思う点

獣害は耕作放棄に至る重大な要因でした。山裾にワイヤーメッシュ柵を設置しても、どこから入り込んでくる鹿やイノシシにはお手上げでしたが、助成金を活用してさらに小豆畑に電気柵を設置し、下草刈りなどの管理を強化して畑を守り抜き、昨年収穫ゼロの畑から36kgの小豆を収穫することができました。

地域の方は、これを目にしてやればできるの気持ちが湧いているようで、山裾の畑などの復活が期待されます。

## 荒神山ファンクラブプロジェクト

## 荒神山ファンクラブ

活動場所 滋賀県彦根市荒神山周辺地域  
所在地 滋賀県彦根市石寺町 1283  
設立年 2018年(前身「彦根デザイン・カレッジ荒神山キャンパス」は2015年～2017年活動)  
会員数 111名  
連絡先 090-6557-2318, HP  Facebook 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

本団体は、「松茸復活プロジェクト」と称し、荒神山にかつて群生していた松茸を復活させるため、月一回の頻度で里山整備を実施しました。本団体の目的である「居場所」の創出を目的として、里山整備と掛け合わせたイベントを実施しました。具体的には、BBQの実施、しいたけの原木栽培、専門家を招いてのフォーラムなどを開催しました。

次に、周辺地域で焼き火やフォトコンテスト等を開催、ゆるやかな居場所づくり、荒神山とのつながりの創出を行いました。次に、他団体と連携したイベントを開催しました。具体的には「イオン6店同友会」と連携し湖岸清掃を実施したり、地元のまちづくり委員会と協力しウォーキングイベントを開催しました。最後に、HPやSNSを立ち上げ、情報の発信を行いました。

### 環境や地域への貢献

里山整備をしたことによる里山保全への貢献、湖岸清掃をしたことによる琵琶湖の保全、荒神山の薪を石寺町の民家の薪ボイラーとして使用したことによる循環型のエネルギー消費に貢献しました。

### 助成金が活きたと思う点

里山整備にはチェーンソー、草刈機などの機械が必須なのですが、活動費を会費から捻出するのは困難なため、活用させていただきました。また、ベンチ作りの材料費やイベントの広報費、HPの立ち上げ費など、会の運営に大いに活用させていただきました。

## 西の湖ヨシ灯り展

## 西の湖ヨシ灯り展実行委員会

活動場所 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦地先 西の湖周辺  
所在地 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 4660  
安土コミュニティセンター  
設立年 2007年  
会員数 20名(拡大実行委員)



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

今年も西の湖のヨシを使った光のオブジェを制作し、でき上がった作品を湖の畔に並べる「ヨシ灯り展」を開催する予定でしたが、台風の影響で中止になりました。400点以上の作品が制作されたので、全作品をリーフレットに掲載し、出展者に配布しました。

### 環境や地域への貢献

制作に合わせて、琵琶湖のヨシ群落が湖の環境に与える影響や、半世紀前の湖の様子などを語ることで、子どもたちが湖やヨシに関心を深めるようになってきています。また、保護者の方の中には、西の湖を子どもたちの遊びの拠点にしようという動きもみられ、次のステップにつながるものと楽しみにしています。

### 助成金が活きたと思う点

今年度の助成金は、主に指導に当たってくれた造形大学の先生や学生の指導・アシスタント料として支出しました。今まで以上にたくさんの会場へ指導に来ていただくことができ、造形的にも素晴らしい作品がたくさん制作できました。また、ヨシ灯り作品の制作を通して、子どもたちのヨシや湖への関心が高まってきたように思っています。

## 緑の手入れを通じての

## “高齢者支援対策”と“空き家対策” 志津南環境美化ボランティアの会

活動場所 滋賀県草津市志津南学区内  
所在地 滋賀県草津市若草 5-10  
志津南まちづくりセンター内  
設立年 2013年  
会員数 52名  
連絡先 同上 志津南まちづくりセンター内  
TEL / FAX 0 7 7 - 5 6 3 - 6 2 0 6



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

若草の町ができて30年。高齢化(40%)に伴い自分だけでは庭木の手入れができない高齢者、また空き家も目立ちだし、町の景観が保たれなくなってきました。町の景観を保つことは防犯防災対策にもなり、安全安心な実現に繋がります。こうしたことから「高齢者宅の庭木の手入れ支援」及び「空き家の庭の手入れを実施しています。

### 環境や地域への貢献

町の景観が保たれ、不法投棄も減り、防犯防災対策にも繋がりと、安全安心な町の実現に繋がってきています。

また、高齢化に伴って空き家になるケースは増加傾向にありますが、一方、若い新規入居者も増え、町の活性化にも繋がっています。

### 助成金が活きたと思う点

これまででは、自治会所有の器具類を借りての作業で、何かと不便を感じながら行っていましたが、今回「夏原グラント助成金」で用途別器具類を揃えさせていただき、効率的に、気持ちよい作業ができ、大変助かりました。

## 里山の整備保全と地域との交流活動

特定非営利活動法人甲賀の環境・里山元気会

活動場所 滋賀県甲賀市水口町松尾松の本  
所在地 滋賀県甲賀市水口町松尾 362-22  
設立年 2004年  
会員数 42名  
連絡先 電話 090-6206-1515、44tyuf1518@ac-koka.jp(藤井)  
HP 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

荒れはてた里山を復元し、そこで活動している状況を地域の皆さんに知っていただきたく、見て、体験して、何かを感じ取ってもらえるような森の音楽会を開催しました。近隣の住民、子ども達、保護者の方々に来て昔の遊びや、木々に囲まれての園児の合唱や中学生の吹奏楽の演奏等を楽しみました。毎年音楽会を開催し、人々が里山に気軽にきて里山が好きになって里山の整備保全の手助けをしていただくことを願っています。また、この輪が広まり、甲賀の里山があちこちで活性化されることを期待しています。

### 環境や地域への貢献

園児やスポーツクラブ、高校生、企業等の里山体験や研修を通して、四季折々の里山の楽しさや自然環境の大切さを五感で感じてもらうことができました。また、研修を通して里山の必要性を学んでもらう場として、これからも地域に貢献していきたいと思えます。

### 助成金が活きたと思う点

助成金により初めての森の音楽会が開催でき、成功させることができました。また、このイベントを開催することにより、里山の整備保全も会員が積極的に活動をして整備が進みました。次年度も里山が活性化して元気な里山になるよう活動したいと思えます。

1年目事業の紹介

## 野の花観音径の自然を知り、郷土の風景を子供たちに伝えるプロジェクト

特定非営利活動法人ひとともりデザイン研究所

活動場所 滋賀県大津市寿長生の郷  
所在地 京都府京都市中京区  
設立年 2011年  
会員数 15名



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

寿長生の郷には、四季を通じて山野草が咲き誇る野の花観音径といわれる散策路があります。その周辺では多様な動植物が暮らしており、四季に合わせてその彩を変え、訪れた人々を楽しませてくれます。また、コケシノブなどの貴重な種も確認されました。

本事業では、郷に暮らしている動植物を調査し、郷土の生き物やその魅力について地域に発信するとともに、未来に向けてそれらの保全と利用のあり方を提示することを目的としています。

### 環境や地域への貢献

調査の結果、モリアオガエルやイチヤクソウなど、里山に住む代表的な生き物が多く確認され、郷土の自然を再発見できました。また、郷を訪れた人々や広報誌を通じて、地域の風土や守るべき環境、大石という土地の持つ魅力などを地域や社会に伝えることができました。

### 助成金が活きたと思う点

助成金により、専門家による詳細な動植物の調査を実施することができました。また、その調査結果から、郷土の動植物の魅力を発信する広報誌を発行することができました。

## 琵琶湖ヨシの新たな用途拡大を目指す

保育園 室内温度抑制事業

特定非営利活動法人モスグリーン Eco

活動場所 滋賀県犬上郡多賀町  
所在地 滋賀県犬上郡多賀町一ノ瀬 330  
設立年 2005年  
会員数 27名  
連絡先 HP 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

琵琶湖のヨシパネルを活用した緑化事業で、地元の多賀町のささゆり保育園の屋上に設置しました。

### 環境や地域への貢献

屋上に施工することで、夏の室内温度を抑え省エネの効果を上げ、ひいては都市ヒートアイランドの抑制、CO<sub>2</sub>削減、温暖化抑制に貢献しています。また、ヨシの活用は琵琶湖のヨシの成育を助け、琵琶湖の水質浄化になります。

### 助成金が活きたと思う点

今回の助成金により、多賀町からの要望金額で、緑化事業を行うことができました。

## 桂川 100 選 出かけよう桂川へ！

## 桂川クラブ

活動場所 京都府京都市桂川  
所在地 京都府京都市下京区七条御所ノ内本町 55-6  
設立年 2008 年  
会員数 70 名  
連絡先 075-314-9231

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

桂川で 2013 年の台風 18 号の洪水の後、大規模な河川工事が各所で行われ、桂川が今大きく変わろうとしています。その工事によって貴重な種が存在することを知られないまま姿を消すことがないように、写真集で桂川の自然の豊かさを紹介するとともに、講演会や写真集を活用した観察会を行い、自然の素晴らしさ、大切さを理解してもらうための事業です。

### 環境や地域への貢献

多くの方々から「桂川がこんなに生物相が豊かなのを知らなかった」「大切にしなければ」と感想をいただきました。徐々に桂川の自然の素晴らしさが認識されつつあります。また流域の一部ですが、月 1 回の清掃活動、環境保全活動が定着してきています。

### 助成金が活きたと思う点

写真集出版にあたって、最大の課題は資金の調達でした。販売するとしても売れる保証がなく、頓挫するかに思いましたが、「夏原グラント」の助成が決定したことで、桂川クラブの活動が評価されたとして、背中を強い力で押してもらえました。助成金は編集作業の資料作り、講演会の会場費、出版費用等に活用させていただきました。



1年目事業の紹介

## 久多の山と遊ぶビーバーの会

## 自然住宅情報ひろば

活動場所 京都府京都市左京区久多自性寺谷  
所在地 京都府京都市山科区四ノ宮大将軍町 15  
設立年 2002 年  
会員数 23 名  
連絡先 075-582-8177、johohiroba@nifty.com  
HP

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

京都市久多の放置森の保全整備活動と、宇治田原町の松茸山整備に伴う薪作り、第 9 回目のフォーラムを開催しました。久多では、谷川の流木・土砂の除去作業と散策道づくり、護岸に自生するナツエビネやエビネの保護・育成をしています。春と秋に自然観察会を 2 回行いました。宇治田原町では、バイオマスの普及活動として伐採された木々を薪にしています。「木のフォーラム」では、「災害に負けない木の家づくり」と題し、講師から火災に弱いイメージの木を違った視点でとらえたお話をさせていただきました。

### 環境や地域への貢献

久多には、ナツエビネをはじめ植生豊かで多くの植物が自生しています。水源の上流に位置する森を守り、整備することで、流域の環境保全にも貢献しています。地域の祭りやイベントにも参加し、地元の古民家改修事業に声をかけていただいたりと、地域貢献の場が今後さらにうまれそうです。薪作りも薪ストーブを使っている地元の方の参加が増えつつあります。

### 助成金が活きたと思う点

多くの人に来ていただき、特に街の人が自然と触れ合う場所になればと考えています。観察会や通常の活動の行くためのガソリン代やレンタカー代はフィールドが遠いこともあり、助成金のおかげでとても参加しやすくなりました。



## 鹿背山おやこの森の kichi

## 特定非営利活動法人こそだてママ net

活動場所 京都府木津川市  
所在地 京都府木津川市山城町平尾西方儀 38  
設立年 2009 年  
会員数 約 40 名  
連絡先 kmamanet@gmail.com  
HP Facebook

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

鹿背山おやこ森の kichi は 2 つのクラスを月 1 ペースで開催しています。ファミリークラスは、年中～小学生の親子対象の野外活動です。里山保全活動団体の整備地区を活用させていただき、その団体会員の皆さんがスタッフとしてもご協力くださり、整備活動や動野外料理等から親子共に生きる術を学ばせていただいています。プレクラスは、未就学児の親子対象の森のようちえん活動です。

### 環境や地域への貢献

子ども達の笑い声が響き渡り、元気な姿を見られることが、活動の励みになると整備団体の会員の皆さんからお声をいただいています。走り回ること、除草作業が減ったとも聞きますので、子ども達には大いに走り回り、楽しい思い出を持ち帰り、大人になり、後継者として森に帰って来てほしいです。

### 助成金が活きたと思う点

年度当初に発生した骨折事故を教訓に、安全管理や救命救急、リスクマネジメント等、安全に活動を継続するための学びの機会を多く持つことができ、全体の意識が明らかに変わったことを実感しています。2019 年度も安全で楽しいプログラムを提供できるよう努めます。



活動場所 京都府亀岡市曾我部町重利山ノ下  
 所在地 京都府亀岡市曾我部町重利山ノ下 21-8  
 設立年 2015 年  
 会員数 56 名  
 連絡先 HP 



## 夏原グラントで実施した事業の紹介

4 年前から、里山の整備を進めています。高いところまで伐採をするため、ツリーハウスの建設を目的にして進め完成しました。  
 会員の親睦と地域の人との繋がりを持てるように、「親と子の木工教室」「森のコンサート」等様々なイベントを開催し、山に関心を持ってもらい、地域の人たちが気軽に訪れてもらえることができ、心安ぐ場所づくりのお手伝いをしています。

## 環境や地域への貢献

住宅に隣接した倒木の危険のある木を伐採し、スギの間伐を進め、遊歩道を作り、活動の拠点の小屋を作り、ピザ釜で薪を燃やし、山に光が差し込むようになり、山の環境は美しくなってきました。また、地域の人たちがピザ小屋を中心に山で集えるようになってきました。

## 助成金が活きたと思う点

各イベントにチラシを配布しホームページも開設できました。「森のコンサート」では、2 組のアーティストに演奏してもらうことができました。

## 1 年目団体の交流会



9 月 28 日、夏原グラント 2018 年度一般助成 1 年目団体の交流会を開催しました。  
 事前にアンケートを行い、分野が違っていても悩みが似ている団体に集ってもらいテーブルでの意見交換を行いました。自己紹介時はまだ硬い表情でしたが、次第に打ち解けて笑顔となり、話が盛り上がりました。  
 予定していた会場が使えなくて困っている団体の話を聞いて別の団体から「じゃ、うちに来て!」との声がかかり、協力関係を結ばれる場面もありました。夏原グラントで助成を受けていることがご縁となり、後日地域を越えて協力していただけたようです。

## ロゴマークとリンクバナー



←夏原グラントのロゴマークです。「夏」の文字をデザインし、オレンジ色で元気を表現しています。採択された事業のチラシや購入品にはこれを表示していただいています。



←採択団体には夏原グラントサイトへのリンクをお願いしています。その時使っていただくリンクバナーです。

1 年目事業の紹介

## スギ・ヒノキの人工林から命を育む自然の森へ 琵琶湖水源の森づくりプロジェクト 日本熊森協会滋賀県支部

活動場所 滋賀県高島市麻生林  
所在地 滋賀県大津市  
設立年 2004年  
会員数 約460名  
連絡先 090-2011-5530、kumamorishiga@yahoo.co.jp



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

一般募集で観察会を3回行い、カタクリ、大ブナ、ブナ黄葉など麻生林の自然を楽しみました。事前に林道整備を行ったにも関わらず、一般参加の方には少しハードな箇所もあったようです。そのため、沢へ丸太橋を渡したり、トラバース箇所の道幅を拡げ安全に歩いていただけるよう林道補修を実施しました。

林道を塞ぐ倒木処理や落石を除く作業も地道に取り組みました。尾根筋の除伐作業は入山が困難になったため、前半の一回しか実施できませんでした。

### 環境や地域への貢献

今年も環境出前学習を小学校4校で開催しました。他の団体がされている環境学習の見学やフィールドでの体験学習をお手伝いしながら、将来、自分達でできるプログラムの幅を拡げていきたいと準備中です。

### 助成金が活きたと思う点

奥山での作業はチェーンソーを運び上げる必要があり、背負子を購入しました。若手の歩荷も有償で依頼しました。チェーンソーをはじめ、整備用の道具購入や部品交換、修理もできました。新しい参加者のための鉤付長靴の購入や安全講習テキストの作成も行いました。

## 休耕農地を活用し、地域に自生し絶滅の恐れのある 花菖蒲・杜若・メダカ・タガメ等、水生動植物の保護育成園の整備事業

## 浜分環境クラブ

活動場所 滋賀県高島市今津町浜分  
所在地 滋賀県高島市今津町浜分  
設立年 2014年  
会員数 約10名  
連絡先 滋賀県高島市今津町浜分 331



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

集落の荒れた休耕田の活用・再生および水性動植物の保護育成を目的に、一般の方々自然とふれあうことのできる場所を提供しようとしています。湿地帯を好む地元産の花菖蒲を中心に約5000株を植え、通路や畝が崩れないように杭と板で強化し、畝の間の水路を掘り下げ、水の確保とメダカやタガメなど水性小動物の増殖を図っています。

### 環境や地域への貢献

休耕田であったときの土地は、雑草だけでなくヨシやガマが生い茂り、人の背丈よりも高い草むらでした。その土地に花菖蒲を植栽し、花菖蒲園としたことにより新聞各紙に取り上げられ、県内外各地から多くの方が花の観賞に訪れるようになりました。また、地元小学校の校外学習の場として利用されたり、地元住民の憩いの場となっています。

### 助成金が活きたと思う点

前金払いのため資材の購入が計画通りに進み、花の観賞時季に必要な部分の整備を終えることができました。三年計画を見越せたため、優先順位に従い休耕田の改善と花木の植栽を進め、元の状態からは見違えるようになり地域住民が喜んでいます。

## 甲賀木の駅プロジェクト 「森林を愛する人を増やそう計画！！」

## 甲賀木の駅プロジェクト運営委員会

活動場所 滋賀県甲賀市甲賀町  
所在地 滋賀県甲賀市甲賀町相模 173-1 大原自治振興会内  
設立年 2016年  
会員数 木材搬出登録会員42名 店舗協力会員22店舗  
連絡先 forest@koka-kinoeki.org HP  Facebook 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

間伐等で発生した木材の販売収入を原資に、地域通貨「モリ券」を運用し、商店活性化や林福連携など、森林環境保全と森林資源を使って地域振興を推進する活動を行っています。

当助成金の活用事業として、地域の人材育成に取り組んでいます。チェーンソーを安全に正しく使える人を地域に育成するため、地域住民を対象としたチェーンソー講習会を開催しています。また、森林について理解してくれる人を増やすために、一般の方を対象とした楽しい森林体験イベントの開催を行っています。題して森林を愛する人を増やそう計画です。

### 環境や地域への貢献

間伐作業、竹林整備等の直接的な環境保全活動、森林整備の技術講習会開催による人材育成、自然環境を利用したイベントの開催やモリ券運用による理解者の育成、福祉作業所利用者への就労機会の提供、視察対応や取材対応による県外への広報により、貢献できたと考えています。

### 助成金が活きたと思う点

助成金のおかげで、直接資金を生み出すことのない、人材育成やイベントなどが実施できました。通常活動を続けながら新規事業を実施していくための活力となりました。

## 古道再生による里山の保全

## 番場の歴史を知り明日を考える会

活動場所 滋賀県米原市・彦根市・多賀町(霊仙山麓)  
 所在地 滋賀県米原市番場 1982  
 設立年 1992年  
 会員数 20名  
 連絡先 090-5047-0153、mine-izu@mx.bw.dream.jp  
 HP Facebook Twitter 鎌刃城公式サイト



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

米原市・彦根市・多賀町にまたがる霊仙山麓の里山は、自然や歴史の豊富な地域ですが、今は廃村が多く訪れる人も少なく荒廃の危機にあります。この地域の古道を再生し、安全に散策できるトレッキングコースを整備しています。台風による倒木が多く整備は大変でしたが、トレイルランの若者グループと連携した2回のイベントや霊仙山再生に向けたシンポジウムにも多くの方に参加していただきました。

### 環境や地域への貢献

シンポジウムでは、霊仙山のシカによる害害状況を行政を含め広く認識してもらい、行政と市民連携で霊山再生に向けた組織の立ち上げの方向が見えてきました。

### 助成金が活きたと思う点

助成金により作成してきたトレイルマップのきっかけで、トレイルランの若者を引き付け、古道の再生や霊仙山の再生に若い力が借りられる道が開けました。2年3年と継続した取り組みの中から思いもかけない新たな道が開けたと、今後を楽しみにしています。

## 里山の保全と遊歩道の維持管理

## かぶと山を守る会

活動場所 滋賀県米原市多和田地先(通称かぶと山)  
 所在地 滋賀県米原市多和田 1619-2  
 設立年 1983年  
 会員数 50名  
 連絡先 090-9091-3568、tawada.kabutoyama@gmail.com



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

かぶと山には遊歩道が昭和58年に整備され、道案内の看板も設置されました。看板は風雨にさらされ傷みが激しく、読めない看板や完全に腐食した看板もありました。2018年度はこれらの看板を新しく製作し設置しました。散策に来られた方からも、看板が新しくなったおかげで遊歩道が明るく感じたとうれしい言葉もいただき、今後もより一層、里山保全作業、そして遊歩道の維持管理作業に取り組んでいきます。

### 環境や地域への貢献

看板製作時に文字を間違え、誰も気づかずそのまま設置してしまい、散策に来られた方から教えられるというハプニングがありました。現在の社会は、人間関係が希薄になってきたと感じるときがあります。このような些細なことから散策に来られた方と会話が弾み、また作業時に会員同士で冗談を言い合い楽しむ関係が、多和田区にもより広がっていくことが、当会の二次的な目的です。

### 助成金が活きたと思う点

里山保全作業はもちろん、目的とする所の側面にも価値があること(コミュニケーションの創出)を感じさせられました。

## 琵琶湖とともに～沖島 「エコの島・安心して暮らせる島」に～

## 特定非営利活動法人 菜の花プロジェクトネットワーク

活動場所 滋賀県から全国へ。  
 韓国・中国・チェルノブイリ等 海外でも展開  
 所在地 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 3  
 設立年 2006年  
 会員数 500人  
 連絡先 0748-46-4730、webmaster@nanohana.gr.jp  
 HP Facebook Twitter



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

『日本遺産にもなった琵琶湖。湖と共に漁で生計をたて、漁獲量滋賀県一を誇る島。堀切り港から通船で10分。到着した沖島は別世界。流れる時間がとてもゆるやか。』  
 こんな沖島に通い続け、島の持続可能性を島の皆さまと探ってきました。

### 環境や地域への貢献

BDF製造プロセスを八幡工業高校生から学び、廃食油の回収～BDF～イルミネーションもすっかり定着しました。  
 な～もないどころか、島は食材の宝庫です。湖の幸を彩る季節毎の野菜、キノコ、菊、香りものなど装いをこらし、万葉の島沖島で「万葉の料理」にしました。さらに、万葉歌碑を建てようかと話が進んで来ました。

### 助成金が活きたと思う点

夏原グラントの助成で、段々畑の菜の花栽培(草刈り機購入)が進み、また伴走してきた八幡工業の生徒達の実験器具更新、子ども達に大人気のBDFカートのメンテナンス等、様々できました。これなくしては、このプロジェクトは、ここまで進まなかったと思います。

## 蛇砂川をきれいにし、ホタルの増殖と

### ホンモロコの遡上・育成を促進する事業

## 金田学区まちづくり協議会

活動場所 一級河川蛇砂川(滋賀県近江八幡市浅小井町地先)  
所在地 滋賀県近江八幡市金剛寺町  
金田学区コミュニティセンター  
設立年 2010年  
会員数 3,630世帯  
連絡先 金田学区コミュニティセンター  
0748-37-7255.FAX:0748-37-7277

#### 夏原グラントで実施した事業の紹介

2018年度は地区を流れる一級河川蛇砂川支流に昔から生息するホタルの増殖をめざし、3月に盛土し水草など植栽をして「ホタルの宿」を設置、ホタルの餌のカワニナを放流しました。2019年6月には育ったホタルが飛び交うことを楽しみにしています。

#### 「環境や地域への貢献」

2017年度に行った主な事業である、蛇砂川をきれいにし西の湖からのホンモロコの遡上を促進する活動(田舟に乗船して川を上り下りしながら、ごみ、ペットボトル等を拾い上げる)も継続した結果、水野流れや水質が格段に向上し、ホンモロコが大量に遡上するようになりました。困難にみえても、やればできるという住民意識が地元町内・金田学区民に広がりました。

#### 「助成金が活きたと思う点」

田舟に乗っての、流れと深みのある河川清掃には危険が伴うため、初年度助成金でライフジャケット35個を購入、また2017年度、2018年度ともに秋の台風時に陸へ打ち上げられた田舟の戻し作業、損傷修理に多額を使用しました。2018年度は主に「ホタルの宿」造りに使用しました。



## 野生傷病鳥獣の救護追跡事業

## 放鳥's

活動場所 滋賀県高島市  
所在地 滋賀県高島市安曇川町青柳 2032-67  
設立年 2012年  
会員数 17名  
連絡先 houchoooooz@gmail.com  
HP Facebook Twitter

#### 夏原グラントで実施した事業の紹介

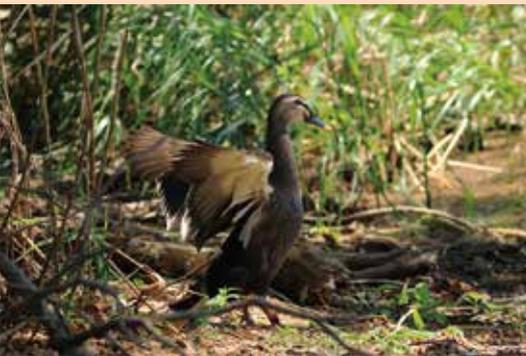
交通事故などの人のための要因で保護された野生鳥獣14個体の治療・リハビリを実施し、鳥類7個体を野生復帰させました。その後の発信機等を使用した追跡にて、生存確認を行い、救護手段の有効性を検証しました。また、各イベントや追跡調査時のチラシ配布等により一般の方に活動内容を紹介しました。

#### 環境や地域への貢献

チラシや観覧会などのイベントにて実施した救護活動紹介を通して、多くの方に野生動物の置かれている状況を知っていただくことができました。また、追跡の結果、救護方法の有効性や貴重な生態、外来種の驚異など、今後の救護活動の発展に重要な知見を得ることができました。

#### 助成金が活きたと思う点

救護されてきた傷病鳥獣に十分な治療とリハビリ、環境を用意することができました。また当グループの要となる追跡調査に必要な備品を揃えられたことで、野生復帰後の様子を知ることができるなど、充実した活動に繋がりました。それにより、周囲にも注目していただき、2019年度は行政や獣医師会と協力し、事業が拡大していくことが確実にになりました。



## 市民共同発電所「おひさま発電所」

### 設置施設と共に進める環境学習

## 認定特定非営利活動法人

## きょうとグリーンファンド

活動場所 京都府京都市  
所在地 京都府京都市下京区五条高倉角塚町21  
事務機のウエダビル206  
設立年 2000年  
会員数 72名  
連絡先 T&F:075-352-9150、info@kyoto-gf.org  
HP Facebook

#### 夏原グラントで実施した事業の紹介

保育園、こども園で、環境腹話術、自然観察会、エコすごろく作りのワークショップを実施しました。環境腹話術は園の子どもたちや職員、入園前の親子を対象に実施しました。ワークショップは、職員や保護者を対象に実施しました。自然観察会は、子どもたちを対象に京都御苑や京都府立植物園をフィールドに実施しました。

#### 環境や地域への貢献

環境腹話術では、子どもたちの日常に結びついたエコを、楽しくわかりやすく伝えることで、子どもたちが実践するようになり、家庭への波及効果もみられたということでした。ワークショップでは、地球温暖化の講義で現状を知り、自分たちのできることから始めようと、子どもたちにもわかりやすいエコすごろくを作成しました。エコすごろくは、遊びの中で自然に子どもたちのエコ意識を育みました。多くの園に貸し出すことで、さらに効果を上げています。

#### 助成金が活きたと思う点

環境学習は、「おひさま発電所」設置施設はもとより、未設置の施設にも、積極的に働きかけ、実施しました。エコすごろくの枚数が増えたことで、貸し出す機会が増え、園への働きかけが、一層効果的なものとなりました。



## 京都・美山千年の川プロジェクト～命溢れる川づくり～

特定非営利活動法人 芦生自然学校

活動場所 京都府南丹市美山町芦生  
所在地 京都府南丹市美山町芦生スヶ尻 14-2  
設立年 2004年  
会員数 56名  
連絡先 HP  Facebook 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

由良川の最上流、通称美山川を次世代につなぐために、河川の環境保全を目指しています。また、環境を守るために必要な人材を育成し、人や生き物など命があふれ、にぎわいのある川づくりを目指して活動しています。

具体的には、川の指導者の育成、親子に向けた川遊びの教室、川魚の生態調査、岸辺植物の回復を目指す植樹活動、地域固有の川文化の聞き取り調査を行っています。

### 環境や地域への貢献

環境への貢献はこれからですが、活動の中で作成しているデータは、今後環境の変化を測るのに役立つものです。新たな指導者たち、住民の方々とこの川を守るためのアクションを少しずつ進めたいと思います。

### 助成金が活きたと思う点

助成金を活用することで参加費が抑えられ、参加者負担が軽減されたことは大きいです。親子向けの川遊び教室や、指導者育成では延100名の参加者があり、たくさんの方に美山川の魅力と抱える問題を伝えることができました。

## 森のようちえん およこの会

一般社団法人 森のようちえん どんご園

活動場所 京都市左京区上高野流田町 8 宝ヶ池公園  
所在地 京都市左京区八瀬近衛町 723-48  
設立年 2011年  
会員数 スタッフ数7名、登録者25組  
連絡先 doronko\_en@yahoo.co.jp  
HP  Facebook 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

子どもたちが自然の中でのびのびと幼児期を過ごし、身体も心も逞しく健やかに育つことを支援する「森のようちえん どんご園」です。入園前の親子にも植物や虫たちと触れ合い、自然と親しんでもらいたいと、2017年度より夏原グラントの助成をいただき「およこクラス」を発足しました。森遊びや川遊びに加え、子育てを豊かにする子育て講座も開催し、たくさんのお親子に参加いただきました。

### 環境や地域への貢献

京都市内にありながら自然豊かな宝ヶ池公園ですが、自然の楽しみ方がわからないという多くの親子に、野外で楽しむ一歩を踏み出す機会になったと喜んでいただきました。また、親子で取り組む「ゴミ拾い会」では、森を散策しながらたくさんのゴミを拾うことができ、「普段の生活でも子どもたちがゴミを拾ったり、草花に興味を持つようになった」という声を聞かせていただきました。

### 助成金が活きたと思う点

およこクラスでの自然遊びや講座等の広報が充実し、たくさんのお親子に参加していただきました。また、幼児との野外活動時、スタッフ数を確保でき安全に活動できました。

## 里山農園周辺環境整備事業

特定非営利活動法人 やましろ里山の会

活動場所 京都府京田辺市水取  
所在地 京都府京田辺市田辺深田 15  
設立年 1996年  
会員数 20名  
連絡先 0774-64-4183、fddb257@ybb.ne.jp  
HP 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

活動場所の奥山には、昔、食器洗剤に利用した白土の採掘跡があり、当時のことを子どもたちにも伝えたいと考えました。放棄林の奥のことですので、探検などのイベントが安全に行えるよう、荒れた道を整備したり、新たな道を作ったりすることから始めました。

農園では、長年の検案でした仮設トイレの設置が完了し、女性の方も安心して参加していただけるようになりました。

### 環境や地域への貢献

農園と周辺の田畑整備を行っています。遠方から親子で野菜栽培イベントに参加される方もおられ、栽培方法の指導などを受けています。継続して開催してきた七草粥の会、野草を食する会、ホテルと音楽の夕べ、昆虫観察、イモ掘り会などを今年度も実施し、子どもたちやお年寄りも自然に親しみ理解を深めていただけました。

### 助成金が活きたと思う点

助成金を活用し、教育棟に昆虫や植物の観察に役立つ掲示物と掲示板が設置できました。白土山への安全な通路作成にあたり、ロープや杭などの購入ができ、参加者の安全確保ができるようになりました。

## 竹と筍の魅力発信基地の創設

認定特定非営利活動法人加茂女

活動場所 京都府木津川市内  
所在地 京都府木津川市南加茂台 4 丁目 16 番 9  
設立年 1988 年(法人化は 2010 年 10 月)  
会員数 正会員 27 人(活動会員は他に 61 人)  
連絡先 T & F:0774-66-1895、info@npo-kamome.com  
HP Facebook



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

「加茂女」は、竹でのビジネスモデルを構築しようとチャレンジを続けています。

2018 年は竹林整備に来る方が子連れで参加しても楽しめるように、竹林内に竹で遊具を設置しました。また、木津川マラソンに使うベレットストーブ対応の竹ベレットの制作をしました。さらに、竹チップの制作や開放窯での竹炭づくりを通じて、養鶏場の鶏の餌に混ぜて肉質改善になることを確認し、養鶏場に定期的に出荷できるまでこぎつけました。

### 環境や地域への貢献

活動している私たちの竹林は整備が進んで、竹林内の景観が美しくなってきました。また、地域にある木津高校とは出前授業への参加や教育実習の受け入れをし、南陽高校とは文化祭で販売する筍サンドイッチの制作にレシピを提供したり、加茂女の厨房で生徒たちが試作作業をする協力をしたりしました。

### 助成金が活きたと思う点

手持ち資金の少ない私たちの活動に助成していただけたからこそ、様々な活動に挑戦することができたと思って感謝しています。また報告冊子や会の紹介用パンフレットを作ることができたのも、団体の広報に大いに役立ちました。

## 太陽熱回収用へどろヒートポンプの開発

認定特定非営利活動法人ブルーシー阿蘇

活動場所 京都府宮津市  
所在地 京都府宮津市須津 797  
設立年 2006 年  
会員数 30 名  
連絡先 0772-46-4943、toyomi55@beige.ocn.ne.jp  
HP Facebook



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

天の橋立の内海「阿蘇海」のへどろを吸着剤に利用する、太陽熱回収用ヒートポンプの、展示用デモ機の制作に取り組んでいます。装置そのものは極めて単純なもので、2017 年度、コンパクトなものを作ったのですが、うまく作動しませんでした。そこで、再度助成をしていただき、装置にいろいろ手直しを加えたのですが、やはり失敗に終わりました。しかし、お陰で原因ははっきりし、他に学んだことも多く、早急にデモ機を完成させ、啓発活動に取り組んでいきたいと考えています。

### 環境や地域への貢献

へどろヒートポンプは、温暖化対策に利用できないかと考えています。また、ヒートポンプの吸着剤に阿蘇海のへどろを利用すれば、自浄作用を回復でき、美しい阿蘇海は自ずと蘇ると考えています。

### 助成金が活きたと思う点

へどろヒートポンプは極めて単純な装置です。しかし、単純だからこそ、各パーツの役割・機能を十分に把握して装置を組み立てないと、装置はうまく働かないことを教えられ、再認識させていただきました。

## 北山保全活動

特定非営利活動法人

国際ボランティア学生協会 IVUSA 京都

活動場所 京都府京都市北区衣笠山・左大文字山  
所在地 大阪府高槻市真上町 1 丁目 1-18 Insist21-3B  
設立年 2007 年  
会員数 約 4000 名(衣笠支部:約 160 名)  
連絡先 kinugasaivusa@gmail.com  
HP Facebook Twitter



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

所属学生の学び舎である「立命館大学京都衣笠キャンパス」の裏山で、鹿苑寺金閣の借景でもある「衣笠山・左大文字山(通称「北山」)」にて活動を行っています。この活動では、京都北山の景観保全の一途となることを目的として、学生たちが松くい虫被害蔓延によるアカマツ林の衰退に歯止めをかけるべく、枯れた松の撤去やアカマツ再生に向けた取り組みを行っています。さらに、今年度は作業場への導線確保のため、作業場への階段を整備することで、次年度の作業効率を高める取り組みも行いました。

### 環境や地域への貢献

京都市を囲む山々は、「山紫水明」の京都らしい景観を織りなしています。しかし、かつて山々の象徴的な樹木であったアカマツは近年突如として枯れはじめ、急速に姿を消しています。また、アカマツは「五山送り火」でも使われていることから、京都の文化を守る上でもその保護はとても重要であるといえます。そこで、当活動では枯れたアカマツの撤去やアカマツ再生に向けた取り組みを通じてアカマツ林の衰退に歯止めをかけ、京都北山の美しい景観保全に貢献します。

### 助成金が活きたと思う点

助成していただいたお金で保護メガネ等の装備品、軍手などの消耗品を購入したことで、活動をより円滑に行うことが可能になりました。

## 家棟川の生態回廊の再生

—ビワマスの遡上する川をつくる

特定非営利活動法人家棟川流域観光船

活動場所 滋賀県野洲市の家棟川・童子川・中ノ池川  
所在地 滋賀県野洲市菖蒲 262-182  
設立年 2007年  
会員数 36名  
連絡先 077-589-3939  
HP 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

本事業は、ビワマスの遡上及び産卵・孵化・生息を難しくしている川環境を改善することにあります。注力した事業は、落差工に仮設魚道を設置すること、ビワマスの産卵床を造成することです。事業開始から3年目、初めて設置した改良型仮設魚道をビワマスがジャンプしながら上流域まで遡上する姿を確認することができました。また、造成した産卵床付近で、2018年は24匹、今年度は13匹の稚魚の生息が確認できたことは大きな成果として挙げられます。

### 環境や地域への貢献

身近な川にビワマスが遡上している事実は、近隣住民の川への関心を高め、川の環境を守ることの大切さを考える良い機会となっています。このことが、ゴミの不法投棄の減少や河川の清掃活動への住民の積極的な参加につながり、また、イベントへの多様な人の参加は、まちの活性化につながっていると感じています。

### 助成金が活きたと思う点

産・官・学との協働活動が順調に進み、成果を得ることができた理由に助成金の寄与を挙げることができます。仮設魚道の製作、改良や現地への魚道の設置・撤去、ビワマス監視活動へのお礼、活動冊子やイベント広報チラシの作成等、助成金を有効に活用することで成果を挙げることができたと思っています。

## 野洲川北流跡自然の森創生プロジェクト

やす緑のひろば

活動場所 滋賀県野洲市市三宅 野洲川北流跡自然の森  
所在地 滋賀県野洲市久野部 125-13  
設立年 2011年  
会員数 37名  
連絡先 090-9010-5802、077-586-0107、HP   
kumamot3@yahoo.co.jp



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

荒廃していた野洲川河辺の森の竹を伐採し、散策路を作り、実生樹木を育成し、生き物にもやさしい自然豊かな森として次世代に引き継ぐべく整備をしています。

### 環境や地域への貢献

竹の伐採整備や隣接のミニ三上山周辺の整備が進み、散策に訪れる地域の人たちも増え、近隣の保育園・幼稚園の園児たちも日常的な野外散歩コースとして活用、竹トンネルを新設したどんぐりひろばや、ミニ三上山は人気のスポットとなっています。今年度は、北野小学校の2年生の森探検、カブトムシ幼虫観察に加えて、4年生では、子ども達で案内看板を立て、実際に散策路の階段整備するなど、環境学習の場としての活用が広まってきています。

### 助成金が活きたと思う点

自走式草刈り機や竹粉碎のチップターの替刃やベルト交換など、大型機器的整備費も賄え、作業を効率的に進められました。また、粉碎したチップが堆積したところがカブトムシ繁殖場所となり、近年減少気味であった成虫が多数観察されました。森の植生や野鳥など自然環境調査にも活用でき、森の評価や認知度を高めることに役立ちました。

## 竹生島タブノキ保全プロジェクト

びわ地域づくり協議会

活動場所 滋賀県長浜市旧びわ町  
所在地 滋賀県長浜市難波町 448  
設立年 2007年  
会員数 70名



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

植栽をして3年が経ち、年に数回植えた場所の下草刈りをしているので、今では300cmまで成長しています。びわ北小学生3年生から5年生55名・教員ボランティア等、総員91名で竹生島へタブノキの芽生え苗を採りに行きました。約80本を採取し、2017年のと合わせ150本が育っています。この苗が80cmまで育ったら竹生島へ戻します。

### 環境や地域への貢献

小学生への事前学習で、タブノキが竹生島の緑化に役立っていること、広報でたびたび取り上げたことで、地域の理解と、ボランティアの応募があり、地域に環境問題への提起ができました。また、環境庁等の「竹生島北びわこ魅力再発見プロジェクト」では、竹生島への長浜市の故郷納税の返礼品として、竹生島ツアーの中にタブノキ保全事業も案内しています。このことで、2018年は東京でタブノキの成果発表をしました。

### 助成金が活きたと思う点

この3年間で小学生140名とボランティア80名が参加してくれました。この事業には、乗船費用や苗を採取する道具、栽培場所の費用などが必要となり、夏原グラントの助成金がないととても成し得ない事業です。

## Re 梵 (リボン) 大作戦 ~梵釈寺から始まる里山の再生~ 特定非営利活動法人 里山保全活動団体 遊林会

活動場所 滋賀県東近江市  
所在地 滋賀県東近江市建部北町 531  
河辺いきもの森ネイチャーセンター  
設立年 1998 年  
会員数 会員 42 人 ボランティア会員 60 人  
連絡先 0748-20-5211、ikimono@e-omi.ne.jp HP  Facebook 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

里山の手入れができなくて困っている地域と里山保全 NPO である遊林会とが連携し、本来の豊かな自然を取り戻しています。

### 環境や地域への貢献

地域の方の声より  
暗かった森に様々な花が咲き、小鳥たちのさえずりに満たされています。倒木は土に還り、その横からは新しい芽吹きがあります。光が入り、風が吹き抜け、里山がイキイキしているのが実感でき、大変ありがたく思っています。

### 助成金が活きたと思う点

助成金はもちろんのことですが、一番大きいのは夏原グラントの助成を受けていることで、地元の方々から信頼を得られていることです。また、会員メンバーにとっても大きなやりがいとなっています。

そして、助成金によって専門の方に調査を依頼することで、貴重な植物を発見することができたこと、保全の示唆をいただけることなどが、大きな成果につながりました。

## 北近江びわこ見守り隊

## 湖国ひとまちネット

活動場所 滋賀県長浜市公園町 「豊公園一帯」  
所在地 滋賀県長浜市口分田町 449-8  
設立年 2010 年  
会員数 53 人 (2017 年 4 月現在)  
連絡先 090-9097-6379、HP 

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

2016 年度から 3 ケ年事業として、助成金をいただき、当会 (49 人) のうち 27 人が長浜市の豊公園一帯、河川、各種デイサービス等への環境美化保全事業に取り組みました。

### 環境や地域への貢献

県、市、各種団体、市民等から好評を得たことで、市民の協力者が増えています。会員は地域に帰れば、リーダーとなり活躍しています。活動も定着しつつあります。

### 助成金が活きたと思う点

当会は設立以来 9 年になりますが、これまでの活動の中での課題は、環境美化保全事業でしたが、取り組みに財源がなく困っていました。活動のための備品 (草刈り機、電動ノコ、発電機等) の購入ができて、会員の意識の向上につながり、市民講座等のため助成金が大変力を発揮し、充実した活動ができました。今後も備品を大切に使う活動します。



## 大谷川周辺に生息する オオサンショウウオの生態系保全活動 古橋のオオサンショウウオを守る会

活動場所 滋賀県長浜市木之本町古橋  
所在地 滋賀県長浜市木之本町古橋 1162  
設立年 2014 年  
会員数 約 10 名  
連絡先 0749-82-4467

### 夏原グラントで実施した事業の紹介

木之本町古橋を流れる大谷川に生息しているオオサンショウウオを守る活動を続けてきました。定期的な夜間の生息実態調査では、新しい固体も発見できました。夏に実施している恒例の「大谷川生き物調査」には 150 名近い参加者があり、2 固体のオオサンショウウオが見つかりました。

1 番大きな取り組みは 2018 年 9 月 6 日 (土) ~ 7 日 (日) に開催された「第 15 回全国オオサンショウウオ会長浜市大会」に全面協力したことです。2 日間で 400 名近い参加者があり、成功裏に終わりました。

### 環境や地域への貢献

全国大会の開催によって、本会の取り組みが地元や県内のみならず、全国に情報発信できたことです。地元の関心もかなり高まってきました。

### 助成金が活きたと思う点

夏原グラントの支援がなければ 3 年間の活動はできませんでした。チップの読み取り装置や DNA の試薬の購入、夜間調査活動、はぐれたオオサンショウウオの保護活動などに使いました。今までの本会の活動報告書 (カラー版) も発刊することができました。



## 21世紀の「鹿背山ものがたり」をつくろう

～里山と都市の好循環を目指して

## 鹿背山元気プロジェクト

活動場所 京都府木津川市鹿背山  
所在地 木津川市鹿背山鹿曲田 65 西念寺内  
設立年 2007 年  
会員数 30 名  
連絡先 nnnet58@icloud.com (中村)、HP 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

地域の城山台小学校と連携して「里山とまちの循環を考える」総合学習を実施しました。里山での自然観察、まちの水質や土壌との比較調査、校庭のピオトープ池と里山のため池の比較調査などを行いました。地元のアチストと小学校でのワークショップをして、授業の成果をまとめた絵本をつくり、学校や地域に配布しました。

3年間、夏原グラントのご支援をいただき、鹿背山元気プロジェクトの里山絵本3部作を完結することができました。

### 環境や地域への貢献

先生方と協力し合っ、城山台小学校の総合学習の内容を豊かにできました。こどもたちも意欲をもって取り組み、大多数を占めるニュータウンのこどもたちは、身近な農村や里山に親しみ、里山と都市の好循環を目指すまちづくりへの理解を深めました。

### 助成金が活きたと思う点

絵本を印刷物にすることができて、こどもたちにとって一生の宝物になったのではないかと思います。また、地域に配布したので、都市、農村、里山の交流が深まるきっかけになったと思います。

## 伏見稲荷大社 理想の森づくり

## 特定非営利活動法人社叢学会

活動場所 全国(関東・中部・福岡県に支部を設置)  
所在地 京都府京都市中京区雁金町 373 番地みよいビル 303  
設立年 2002 年  
会員数 410 人・団体  
連絡先 075-212-2973、shasou@ams.odn.ne.jp  
HP  Facebook 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

鎮守の森などの保全育成活動に取り組んでいる当会は、2008年から伏見稲荷大社の裏山の一角で、理想の森づくりの一環としてイチイガシ林の育成を行っています。今年度の主な事業は、7月、9月、10月にイチイガシ生息地周辺の除草、日照確保のための枝伐り、台風21号による倒木・落枝の処理、生息状況の測定等を実施しました。また、2017年度に続き、地元市民団体と連携して、伏見稲荷大社南に位置する大岩神社の社叢調査も行いました。

### 環境や地域への貢献

イチイガシは順調に育っており、やがて、イチイガシ林として、地域を代表する森林となることを期待しています。

また、大岩神社社叢林育成の取り組みは、地域の観光振興等にも役立ちます。

### 助成金が活きたと思う点

理想の森づくり事業を計画的に行うことができたほか、当会の人材育成にもつながりました。

## 水辺遊び体験を取り戻す —子どもは川の子プロジェクト—

## 特定非営利活動法人

## 子どもと川とまちのフォーラム

活動場所 琵琶湖・内湖(滋賀県大津市)、山科川・鴨川・淀川(京都府京都市)、木津川(三重県伊賀市)  
所在地 京都府京都市西京区大枝北福西町 4 丁目 1-3-112  
設立年 1999 年  
会員数 大人 20 名(理事等)、子ども 90 名(登録会員数)  
連絡先 kodomokawamachiforum@gmail.com、HP 



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

今年初めて実施した活動に「音羽川ハイキングと牛尾観音で修験寺体験」というイベントがあります。当日は、山科川の源流である音羽川沿いのハイキングコースを、大小さまざまな滝の数を数えながら牛尾観音(法厳寺)を目指して登りました。到着した法厳寺は、険しい山中にあるせいか、京都には珍しく、まったく観光地化されていないお寺です。お寺ではおくどさんでご飯を炊かせてもらい、お握りにして食べました。法螺貝を吹かせてもらったり、ちょっとだけ山伏の気分を味わいました。

### 環境や地域への貢献

今年の特記事項は、活動に参加していた元子どもの一人が理事になってくれたことでしょうか。川遊びの楽しさや恐さが、子どもから子どもへと伝えられていく、それが環境や地域を良くすることにつながるのだと信じています。

### 助成金が活きたと思う点

夏原グラントから助成を受けたことで、子ども達の安全を確保するために、また、遊びのリーダーとして十分な人数の大学生を雇用することができました。

## 協働によるふるさとの自然環境保全を図るための 基礎資料調査 エコパートナーシップうじたわら

活動場所 京都府綴喜郡宇治田原町  
所在地 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出 10  
設立年 2004 年  
会員数 117 名  
HP Facebook



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

「宇治田原町レッドデータブック」が 2006 年に発行されてからの町内の自然環境の変化や現状を把握するため、幅広い方々に参加を呼び掛けて調査活動を実施しました。

調査では教育委員会が開催する環境学習を兼ねたものもあり、身近な河川や山林などで野生生物や地質について調べ、今後の開発と保全のバランスを図るための基礎資料とします。

### 環境や地域への貢献

豊かな自然が残る町内では、野生生物が地域の歴史や文化とどのようなかかわりがあるのかなど、長く暮らしていても意外と知らない身近な自然環境について知るだけでなく、生物多様性を保全する意味、外来種や人間の活動が及ぼす影響など、自然環境を取り巻く問題などについて知ってもらえるよう、成果物としてのまとめ冊子を作製しました。

### 助成金が活きたと思う点

事業の成果物としての冊子を印刷製本するには一定の費用がかかるため、助成金を受けたことで長く使えるものを作ることができました。

## びわ湖流域赤シソ栽培ネットワーク事業 “Team Hira Perilla”

一般社団法人比良里山クラブ

活動場所 滋賀県大津市南比良、比良まほろばの里  
所在地 滋賀県大津市横木 2-25-12  
設立年 2009 年  
会員数 9 名  
連絡先 077-527-2833、info@hira-satoyama.net  
HP Facebook



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

赤シソを栽培することで農地荒廃化に歯止めをかけ、里山環境を保全することを目的とした事業(4年目)です。獣害問題と向き合う山間地を中心に、赤シソ栽培に取り組む団体(栃木から大分まで8地区)をネットワーク化し、当会が事務局となり、SNSを活用した情報交換、各地区の視察や栽培指導を行いました。4～6月に播種を行い、育苗の実習や講習会を実施しました。7月に収穫、選別作業を行い、そのうち2団体から収穫した葉を仕入れて製品に加工しました。3月には全体報告会を実施しました。

### 環境や地域への貢献

鹿の食害が著しく、小豆の作付けを諦めかけていた地区で、圃場の周囲に赤シソを植えてみたところ、30キロの小豆が収穫できたという報告がありました。直接的な効果があったのかどうかよりも、「農地を農地として使うことを諦めずに取り組み続けることが、一番の獣害対策になる」ということを共有できたと思います。

### 助成金が活きたと思う点

事務局を利便性の良い場所に移し、専門スタッフを迎えることができ、参加団体への対応が迅速かつ的確にできるようになりました。チームヒラペリラのロゴが完成し、動画の配信を駆使することで、広くこの活動を発信することが叶い、県内外からの視察や体験申し込みが増え、大きな手応えを感じています。

## いかだに乗ってみよう～山・川・まちのつながりの再生～

特定非営利活動法人  
プロジェクト保津川

活動場所 京都府亀岡市を中心とした保津川(桂川流域)  
所在地 京都府亀岡市追分町谷筋 37-21 ふらっと HOUSE  
設立年 2007 年  
会員数 67 名  
連絡先 0771-20-2569、info@hozugawa.org  
HP Facebook Twitter



### 夏原グラントで実施した事業の紹介

2007年に始まった「保津川筏復活プロジェクト」にとって、この1年は非常に厳しい1年となりました。相次いだ豪雨の影響で、イベントがことごとく中止へと追い込まれました。

### 環境や地域への貢献

里山で林業を学び、川で「ほんまもん」の伝統の筏を組み上げ、試乗する。高齢者にとっては若いころに見た懐かしい光景、若い世代にとっては珍しい体験、それらが半世紀前に失われた伝統の筏流しを復活させる原動力となってきたのです。

そんな中でも、たくさんの支援や協力をいただき、2月には嵐山で再び大筏を流すことができました。さらに今年は、小学校PTAとともに「すのこ」を試作り、学校へ寄付することを通じて、筏流しに用いた材木が実際にどれくらい利用できるのかを検証することもできました。

### 助成金が活きたと思う点

一度失われた技術を甦らせ、時代に継承することはこれほどまでに困難なことだとは想像だにしていませんでした。そうした中で、長年に渡る夏原グラントのご支援は、単なる助成金にとどまらず、さまざまなお助言もいただくなど、大変心強いものでした。

## 表彰された団体の紹介

採択事業団体の中で 2018 年度に表彰されたことがあるかどうかを尋ね、回答があった団体の紹介をします。来年度も皆様の環境保全活動のますますのご活躍を期待します。

(1) 受賞年月 (2) 主催団体名 (3) 評価された点

### 桂川クラブ



#### 社会ボランティアクラブ賞

- (1) 2018年9月1日
- (2) 国際ソロプチミスト京都・東山
- (3) 桂川クラブの桂川美化活動及び環境保全活動

### 特定非営利活動法人 甲賀の環境・里山元気会



#### 県民会議会長表彰

- (1) 2018年11月10日
- (2) 滋賀県青少年育成県民会議
- (3) 長年にわたり、里山において保育園、幼稚園、自治振興会、スポーツ団体等の園児や小学生等が来て里山の自然を観察し、体験し、また、山の整備作業等することで子ども達の健全育成のために貢献してきたことが評価されました。

### 志津南環境美化ボランティアの会



#### 第 29 回全国「みどりの愛護」の集い記念滋賀県都市緑化功労者知事表彰

- (1) 2018年5月26日
- (2) 国土交通省
- (3) 花と緑の愛護に顕著な功績のあった県内の団体に与えられたもので、当会が長年にわたり地域内の公園・道路・小学校・通学路・障害者医療センター等の環境整備と町の高齢化(40%)に伴う空き家対策・高齢者宅の庭木の手入れ支援を実施し、安全安心なまちづくりに携わっていることが評価されたものです。

## 表紙・裏表紙の写真の説明

本報告書では、助成団体の皆さんから届いた画像と活動レポート時の画像の一部を、表紙と裏表紙に掲載しています。詳しい活動内容は本文をご覧ください。

#### ■表紙

①	②	③
④	⑤	⑥

- ① 荒神山ファンクラブプロジェクト／  
荒神山ファンクラブ……………P.8
- ② 鹿背山おやこの森の kichi /こそだてママ net ☆  
…………… P.10
- ③ 野の花観音径の自然を知り、郷土の風景を子供たちに  
伝えるプロジェクト /  
特定非営利活動法人ひとともしデザイン研究所 … P.9
- ④ 西の湖ヨシ灯り展／  
西の湖ヨシ灯り展実行委員会…………… P.8
- ⑤ 久多の山と遊ぶビーバーの会／  
自然住宅情報ひろば…………… P.10
- ⑥ 桂川 100 選 出かけよう桂川へ！／桂川クラブ…………… P.10

#### ■裏表紙

⑦	⑧	⑨
⑩	⑪	⑫

- ⑦ 里山の整備保全と地域との交流活動／  
特定非営利活動法人 甲賀の環境・里山元気会……………P.9
- ⑧ 野鳥の気持ちを知るプラットフォームづくり／  
山中比叡平里山倶楽部……………P.6
- ⑨ 「ヨシ群落・水郷・琵琶湖」の魅力を発信・案内する  
しくみづくり／ヨシネットワーク…………… P.7
- ⑩ 里山の保全 地域のコミュニティづくり／  
重利の山を守る会…………… P.11
- ⑪ 緑の手入れを通じての“高齢者支援対策”と“空き家対策”  
／志津南環境美化ボランティアの会…………… P.8
- ⑫ 近江の苗木ニューブーム推進事業～全国植樹祭を  
成功させよう～／滋賀県苗木ネットワーク……………P.6



## 主催

公益財団法人 **平和堂財団**  
〒522-8511 滋賀県彦根市西今町1番地  
(株)平和堂本部内  
TEL:0749-23-4575 FAX:0749-27-4180  
ホームページ <http://heiwado-z.jp/>

## 運営事務局

認定特定非営利活動法人 **しがNPOセンター**  
〒523-0893 滋賀県近江八幡市桜宮町207-3  
K&Sビル3F  
TEL:0748-34-3033 FAX:020-4664-3933  
メール [shiga.npo@gmail.com](mailto:shiga.npo@gmail.com)  
ホームページ <http://shiganpo922.shiga-saku.net/>



この紙は「びわ湖の森を元気にする」kikitoペーパーを使用しています。